

4 寄与度・寄与率

佐賀市において、各費目の上昇(下落)が総合指数の前年比(+) 3.8% に及ぼした影響を寄与度、寄与率でみると次のとおりとなる。なお、令和7年の消費者物価指数の上昇には、主に食料、住居などが寄与し、下落には、教育が寄与している。

10大費目別前年比及び寄与度

10大費目	前年比 (%)		寄与度		寄与率 (%)	
	令和6年	令和7年	令和6年	令和7年	令和6年	令和7年
総合	3.2	3.8	3.20	3.80	100.0	100.0
食料	5.2	7.4	1.44	2.09	45.2	54.6
住居	1.7	3.1	0.34	0.58	10.8	15.1
光熱・水道	5.6	4.2	0.38	0.29	12.0	7.6
家具・家事用品	4.2	2.7	0.20	0.13	6.3	3.4
被服及び履物	4.0	2.5	0.15	0.10	4.8	2.5
保健医療	0.8	2.1	0.04	0.11	1.3	2.8
交通・通信	1.5	3.4	0.21	0.46	6.5	12.0
教育	1.1	-8.4	0.03	-0.22	0.9	-5.7
教養娯楽	3.5	2.6	0.32	0.24	9.9	6.3
諸雑費	1.1	0.7	0.07	0.05	2.2	1.3

図17 佐賀市の費目別寄与度（対前年比）

令和7年平均

